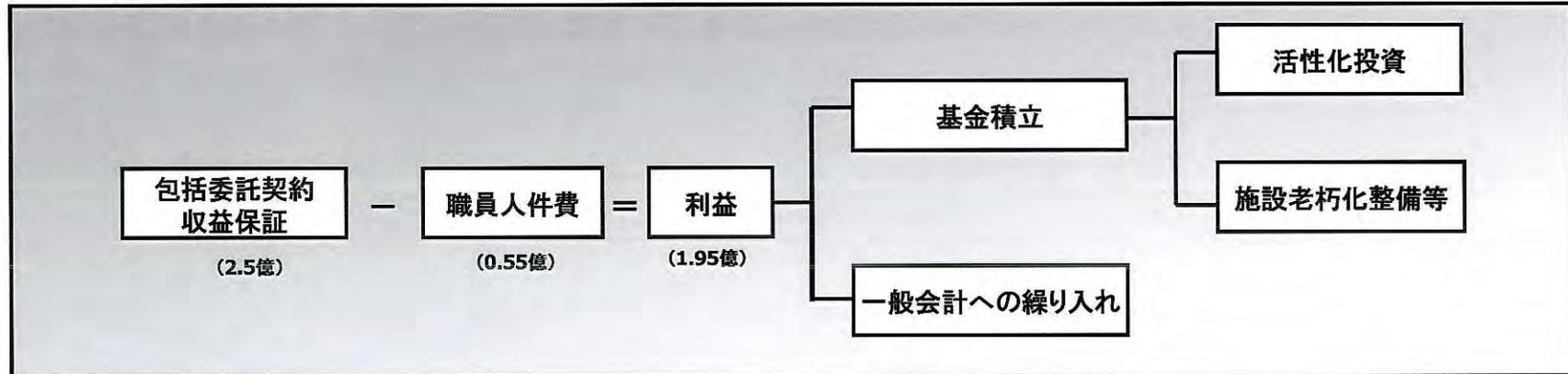


中期経営計画策定の基本的な考え方

平成25年10月
青森市企画財政部
競輪事業所

一般会計への繰入額について

●収益使途の考え方



青森競輪の健全経営かつ継続運営には、
新たな包括委託契約を締結する平成26年度からの
「中期経営計画」が重要である。

★ 新場外車券売場の設置検討を青森市の運営方針としたことが、平成26年～32年度包括委託契約の収益保証条件(=経営の基礎条件)に寄与している。そのため、平成30年度には、着工されていることが、平成33年度からの包括委託契約を決定する際の基礎条件に大きく左右する。

平成26年度以降の一般会計繰入額ケース別・基金残高の推移(H26~H32)

・平成25年度末基金残高(見込)	5.42億円	
収益	包括委託最低収益保証額 *1	2.5億円
費用	競輪事業所の職員人件費 *2	0.55億円
単年度利益		1.95億円

*1 (売上額-180億円)×4%=上乗せ保証は加味しない。
先行きが不透明(制度変更・売上低迷等)なため。

*2 退職金を含む過去10年間の年平均

一般会計への 繰入額(年額)	基金残高(億円)						
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
1,000万円	7.27	9.12	10.97	12.82	14.67	16.52	18.37
3,000万円	7.07	8.72	10.37	12.02	13.67	15.32	16.97
5,000万円	6.87	8.32	9.77	11.22	12.67	14.12	15.57
1億円	6.37	7.32	8.27	9.22	10.17	11.12	12.07

今後の課題

- 耐震化確認対応
- 新場外車券売場設置
- 本場・藤崎場外施設の老朽化

※本場施設の耐震性について

- 本場施設の耐震診断は、平成26年度に実施予定
- 耐震診断の状況により時点修正を行う。

・耐震診断の判定

・耐震性有り

・耐震性なし

- ・小規模
- ・中規模
- ・大規模

状況により、
検討を行う。